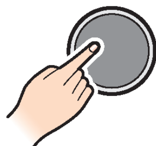
オーディオ・テレビ

オーディオ・テレビの基本操作

オーディオをON/OFFする

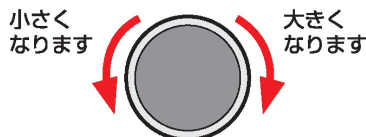
1 PUSH ON・OFFスイッチを押す



スイッチを押すごとにON、OFFが切り替わります。オーディオをONにすると画面にオーディオ情報が表示されます。

音量を調節する

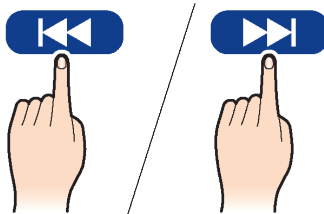
1 VOLスイッチを回す



画面上に音量調整用バーグラフが表示されます。

曲送り／曲戻しをする

1 ⏮／⏭スイッチを押す(※1)





(※1) ⏮／⏭スイッチを長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りをします。

オーディオの設定をする

1 設定スイッチを押す
オーディオを選ぶ

2 項目を選んで設定する



BASS：
－または＋を選んで低音を調整します。

TREBLE：
－または＋を選んで高音を調整します。

BALANCE：
LまたはRを選んで左右の音量バランスを調整します。

FADER：
RまたはFを選んで前後の音量バランスを調整します。

SRS CS Auto(※1)：
オフ、シネマ、ミュージックのモードが選択できます。

車速連動ボリューム(※2)
車速に連動して音量を自動調整する感度を設定します。－または＋を選んで効果幅をオフ（0）～5（効果大）の範囲で設定できます。

DivX機器登録認証番号：
DivXの有料ファイルなどのダウンロードサービスを利用する際に必要な機器の登録コードを確認します。USBメモリやディスクが接続されているときは表示されません。

ジャケット写真表示：
ジャケット写真の画像ファイルがあるメディアを再生しているときの、イメージファイル表示のON/OFFを設定します。

ON（点灯）：ONにします。
ON（消灯）：OFFにします。

知識

（※1） SRS CS Auto™(SRS CS Auto)は、SRS Labs. Inc.の商標です。
CS Auto技術は、SRS Labs. Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。
Circle Surroundデコーダによる車載用に特化したサラウンドシステムです。センタースピーカーやサブウーファーを使用せずに、4スピーカーのままでも5.1chサラウンドに相当する音場を再現できます。ただし、リヤスピーカーを接続している場合（4ch、4.1ch）のみ有効です。

（※2） 車速連動ボリュームとは車の速度とともに大きくなる騒音で音楽がかき消されないように音量を自動調整する機能です。

ラジオをきく

ラジオをきくには

FM・AMスイッチを押して、ラジオ操作画面を表示させます。スイッチを押すごとにモード・ソースが切り替わります。

■ ラジオ操作画面の見かた



① **現在のオーディオモード**
FM1、FM2、AM、FM AUTO.P、AM AUTO.P、のいずれかが表示されます。

② オートプリセット
プリセットリストを更新します。プリセットリストを更新するときは、現在地付近で電波の強い放送局を6局まで自動登録します。オーディオモードがFM AUTO.PまたはAM AUTO.Pのときのみ表示されます。

③ メニュー
設定画面が表示されます。

④ **プリセットリスト**
放送局名または周波数が表示されます。

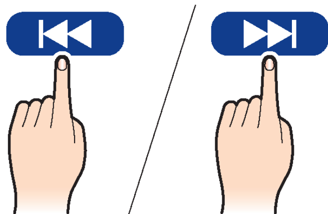
⑤ **重複表示**
同じ地域に同一周波数の放送局が複数あるときに表示されます。選ぶごとに、放送局を切り替えることができます。

放送局を選ぶ・登録する

■ 放送局を選ぶ

● 自動で選局をする

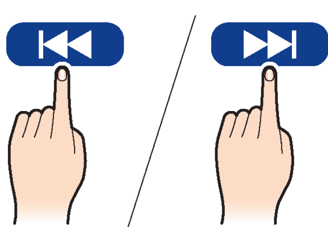
1 ⏮／⏭スイッチを押し続ける



自動的に感度の良いチャンネルを受信して表示します。

● 手動で選局をする(※1)

1 ⏮／⏭スイッチを押す

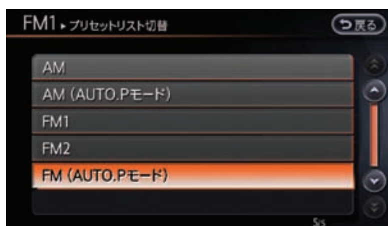


押すごとに周波数が変わりますので、 聞きたい放送局を選んでください。

● 登録済みの放送局から選ぶ（プリセット選局）

1 メニュー → プリセットリスト切替を選ぶ

2 プリセットリストを選ぶ



3 プリセットリストから放送局を選ぶ



選択した放送局に設定されます。



(※1) セレナはTUNE/FOLDERスイッチを回しても、手動でラジオの周波数を変更することができます。

■ 放送局を登録する

● 手動で登録する（マニュアルプリセット）

1 FM・AMスイッチを押し、登録したい放送局を選局する

FMを登録する場合は、FM・AMスイッチを押して登録したいプリセットリスト（FM1またはFM2）を選んでから登録します。

2 放送局を登録したい番号のリストを「ピッ」と音がするまでタッチする

● 自動で登録する（オートプリセット）

1 メニュー → プリセットリスト切替を選ぶ

2 登録したいプリセットリスト（AUTO.Pモード）を選ぶ



3 オートプリセットを選ぶ



自動選局を開始します。（「ピッ」という音がしてメッセージが表示されます。）登録が終了するとオートプリセットモード（ソース）画面に切り替わります。

- 受信状態が悪くプリセットリストのすべてに登録できない場合は、空いたプリセットリストにオートプリセットする前の放送局が残ります。

交通情報をきく

1 ·))スイッチを押す



交通情報を受信します。

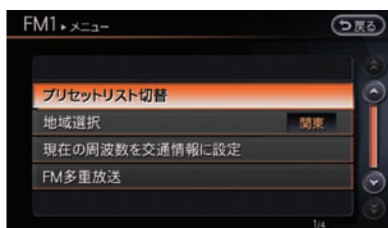
ラジオメニューを使う

ラジオ操作画面を表示中に、いろいろな設定をしたり情報を表示したりできます。

1 (メニュー)を選ぶ



2 操作したい項目を選ぶ



(プリセットリスト切替)：
プリセットリストを切り替えます。

(地域設定)：
選んだ地域の放送局名を表示します。

(現在の周波数を交通情報に設定)：
今聞いている周波数を交通情報に登録します。

(FM多重放送)：
FM放送局の文字情報を表示します。

CDをきく

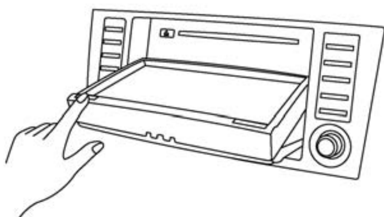
CDを再生するには(※1)

ディスクを入れるときは、すでに別のディスクが入っていないことを確認してください。

車種により、コントロールパネルの形状は異なります。

各部の名称と機能…p.14

1 OPENスイッチを押す



コントロールパネルが開きます。

2 ディスクを入れる



ディスクを読み込み、自動的に再生が始まります。

3 ディスクを取り出す

挿入口の横にある⏏スイッチを押すと、ディスクが排出されます。

排出されたディスクをそのままにしておくと、オートリロード機能により、ディスクが再び引き込まれます。

4 OPENスイッチを押す

コントロールパネルが閉じます。



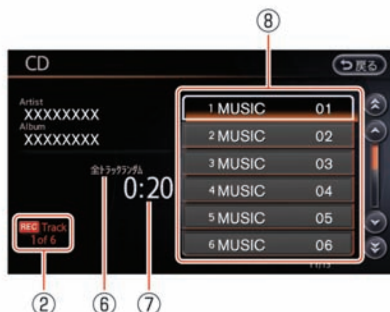
(※1)
- マルチセッションで書き込んだCDやMP3/WMA/AACディスクは再生開始までに時間がかかる場合があります。（セカンドセッションの音楽ファイルは再生できません。）
- すでにディスクが入っている場合はCDの曲情報画面が表示されるまでDISCスイッチを押してください。

CD操作画面の見かた

曲情報画面



トラック選択画面



① **曲情報**
曲情報が登録されているときは、アーティスト名／アルバム名／トラック名を表示します。

② **録音曲数**
CDの録音中に表示します。

③ 全曲録音／録音停止
CDの全曲録音の開始、または録音中に録音停止をします。

④ メニュー
プレイモードの選択やCD録音の設定などをします。

⑤ リスト表示
トラック選択画面を表示します。

⑥ **プレイモード**
プレイモードを表示します。（全リピートのときは表示しません。）

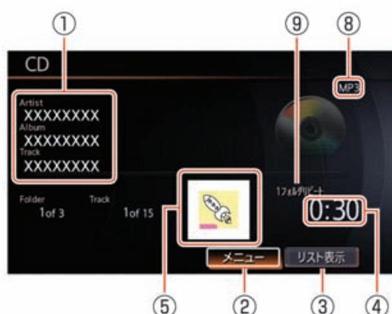
⑦ **再生時間**
曲が始まってから現在までの時間を表示します。

⑧ **トラックリスト**
トラックリストを表示します。

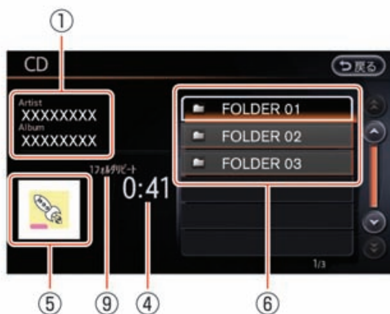
テレビ・オーディオ

MP3/WMA/AAC操作画面の見かた

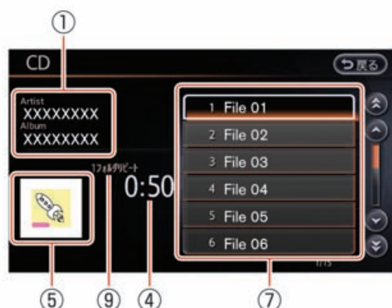
曲情報画面



フォルダ選択画面



ファイル選択画面



① **曲情報**
曲情報が登録されているときは、アーティスト名／アルバム名／トラック名を表示します。

② **メニュー**
プレイモードの選択をします。

③ **リスト表示**
フォルダ選択画面またはファイル選択画面を表示します。

④ **再生時間**
曲が始まってから現在までの時間を表示します。

⑤ **イメージファイル**
画像ファイルがあるときに表示します。

⑥ **フォルダリスト（フォルダ選択画面）**
フォルダのリストを表示します。
リスト表示を選択して表示します。

⑦ **ファイルリスト（ファイル選択画面）**
ファイルのリストを表示します。
フォルダリストを選択して表示します。またはフォルダが1つの場合、リスト表示を選択して表示します。

⑧ **ファイルフォーマット**
再生中のファイルフォーマットを表示します。

⑨ **プレイモード**
プレイモードを表示します。（全リピートのときは表示しません。）

選曲する

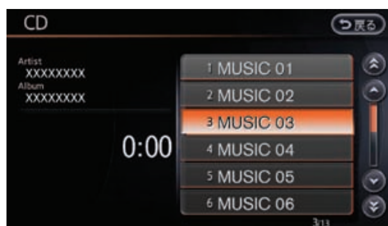
再生中に聞きたい曲を画面から選択します。

■ CD操作画面のリストから選曲する

1 曲情報画面を表示する

リスト表示を選ぶ

2 聞きたい曲を選ぶ



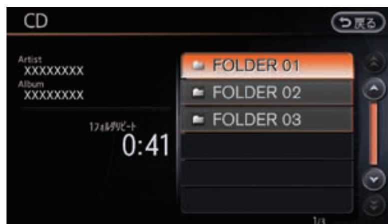
選んだ曲が再生されます。

■ MP3/WMA/AAC 操作画面のフォルダから選曲する

1 曲情報画面を表示する

リスト表示を選ぶ
フォルダ選択画面が表示されます。

2 聞きたい曲の入っているフォルダを選ぶ



ファイル選択画面が表示されます。

3 聞きたい曲をタッチする

選んだ曲が再生されます。

プレイモードを切り替える

再生モードを切り替えます。

1 曲情報画面を表示する

メニューを選ぶ

2 プレイモード切替を選ぶ

プレイモード切替画面が表示されます。

3 設定したいプレイモードを選ぶ



● ON が点灯し、プレイモードが設定されます。

テレビ・オーディオ

ミュージックボックスを使う

CDの録音をする

■ ハードディスクの容量について

収録可能曲数は、1曲4分、収録可能アルバム数は1枚10曲で換算した場合の数値です。

録音品質	132kbps時	105kbps時
録音可能曲数	約2,400曲	約3,000曲
録音可能アルバム数	約240枚	約300枚

■ 自動で録音する(※1)

1 **CDを挿入する**



自動的にCD画面に切り替わり、録音を開始します。(オーディオモード時)
録音が完了すると録音終了のメッセージが表示され、自動的に録音を停止します。



(※1) 自動で録音するには、全曲自動録音するの設定がONになっている必要があります。初期設定は、全曲自動録音するの設定がONになっています。

CD録音の設定をする…p.123

■ 曲を選択して録音する(※1)

1 **CDを挿入する**

メニュー → 曲を選択して録音するを選ぶ



2 曲を選んで録音開始を選ぶ





(※1) 手動で録音するには、全曲自動録音するの設定がOFFになっている必要があります。ONの場合でも、一度録音を停止すれば手動録音が可能です。

■ 録音を停止する(※1)

録音を途中で停止することができます。

1 録音停止を選ぶ



録音終了のメッセージが表示され、録音が停止します。



(※1) 録音を停止すると、録音中の曲は保存されません。再度録音を開始すると、現在再生中の曲から開始します。

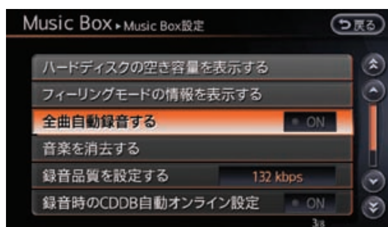
CD録音の設定をする

CD再生時、Music Boxに再生したデータが収録されていない場合、自動録音の設定ができます。

1 曲情報画面を表示する

メニューを選ぶ

2 Music Box設定 → 全曲自動録音するを選ぶ



選ぶごとに全曲自動録音のON/OFFが切り替わります。

ON（点灯）： CDを自動録音にします。

ON（消灯）： CDを手動録音にします。

タイトル取得の優先設定をする

CD再生時または録音時にどのタイトル情報を使用するか設定します。

1 曲情報画面を表示する

（メニュー）→（タイトル取得の設定をする）を選ぶ

2 タイトル情報の取得先を選ぶ(※1)



（CDDB）：
Gracenoteデータベースで検索されたタイトル情報を使用します。

（CD-TEXT）：
CDに記録されているタイトル情報を使用します。



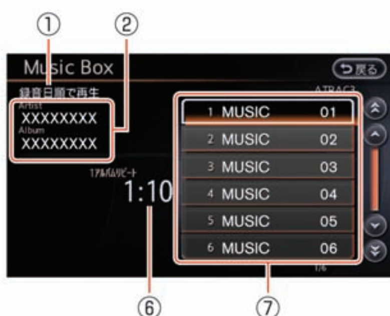
(※1) タイトル情報がどちらか一方しかない場合、設定にかかわらず存在するタイトル情報を使用します。

ミュージックボックスを再生する

DISCスイッチを押すとMusic Box操作画面が表示されます。押すごとに、オーディオモード（ソース）が切り替わります。

■ ミュージックボックス操作画面の見かた





① **再生方法**
再生方法を表示します。

② **曲情報**
曲情報が登録されているときは、アーティスト名／アルバム名／トラック名を表示します。

③ **Playlist追加**
再生中の音楽ファイルをプレイリストに追加します。

④ **メニュー**
プレイモードの選択をします。

⑤ **リスト表示**
アルバム選択画面またはトラック選択画面を表示します。

⑥ **再生時間**
曲が始まってから現在までの時間を表示します。

⑦ **リスト**
アルバムリストまたはトラックリストを表示します。アルバム名、曲名を選んで再生する曲を選ぶことができます。

■ ミュージックボックスの再生を設定する

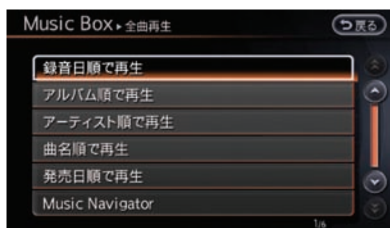
● 全曲再生で再生順を変える

1 Music Box曲情報画面を表示する

(メニュー)を選ぶ

2 (全曲再生)を選ぶ

3 再生順を選ぶ



(録音日順で再生)：
録音日時順に全曲を再生します。

(アルバム順で再生)：
アルバム順に全曲を再生します。

(アーティスト順で再生)：
アーティスト順に全曲を再生します。

(曲名順で再生)：
曲名順に全曲を再生します。

(発売日順で再生)：(※1)
発売年の新しい順に全曲を再生します。

(Music Navigator)：(※2)
走行シーンにマッチした曲を再生します。
Navigator登場頻度がONの場合は、ランダムにシチュエーションにマッチしたDJのセリフが、曲と曲の間に入ります。



(※1) 同じ年に発売された楽曲は、Music Boxに録音した日が新しい順に再生します。

(※2) 自動再生中でも走行時の状況にあった曲が再生されない場合があります。

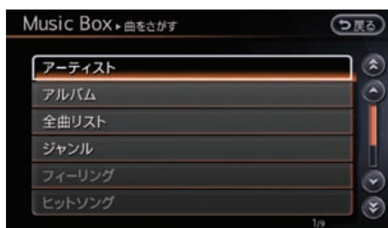
● 再生方法を選ぶ

1 Music Box曲情報画面を表示する

(メニュー)を選ぶ

2 (曲をさがす)を選ぶ

3 選曲方法を選ぶ



(アーティスト)：
アーティストを選んで再生します。

(アルバム)：
アルバムを選んで再生します。

(全曲リスト)：
録音されているすべての曲から選曲できます。

(ジャンル)：
ジャンルを指定して選曲できます。

(フィーリング)：
明るい曲、いやされる曲、せつない曲、ノリノリな曲の一覧から選曲できます。

(ヒットソング)：
過去にヒットした曲や今ヒットしている曲を選曲できます。

(子供向けの曲)：
童謡や子守歌、子供の歌番組で紹介された曲などを選曲できます。

(よく聴く曲)：
よく聴く曲から順番に再生します。

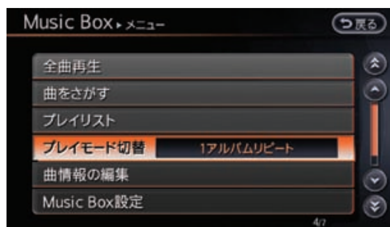
(再生が少ない曲)：
再生回数の少ない曲を順番に再生します。

■ プレイモードを切り替える

1 **Music Box曲情報画面を表示する**

メニューを選ぶ

2 プレイモード切替を選ぶ



3 お好みのプレイモードを選ぶ

選曲方法により選べるプレイモードが異なります。

全リピート：
全曲を繰り返し再生します。

1アルバムリピート：
1アルバムを繰り返し再生します。

1トラックリピート：
同じ曲を繰り返し再生します。

1アルバムランダム／1アーティストランダム：
1アルバムまたは1アーティスト全曲を自動的に順番を変えて再生します。

全トラックランダム：
全曲を自動的に順番を変えて再生します。

1グループランダム／1ジャンルランダム／1プレイリストランダム：
1グループまたは1ジャンルまたは1プレイリスト全曲を自動的に順番を変えて再生します。

曲タイトル情報を取得する

市販の音楽CDを挿入すると、HDD内のタイトル情報データベースを元にタイトル情報を取得します。また、HDD内のデータベースに情報がない場合は、手動で取得することができます。

まれに、実際のタイトルと異なる場合があります。また、新作CDなどの場合、タイトル情報が取得できない場合があります。

■ 取得できるタイトル情報

- アルバムタイトル及び読み
- トラックタイトル及び読み
- アルバムのアーティスト及び読み
- トラックのアーティスト及び読み
- アルバムのジャンル
- トラックのジャンル
- アルバムの発売年

■ タイトル情報を取得するには

HDD内にタイトル情報データがある場合

市販の音楽CDを挿入すると、タイトル情報が表示されます。

HDD内にタイトル情報データがなかった場合

タイトル情報が表示されない場合は、以下の3つの方法でタイトル情報を取得できます。

- **携帯電話を使用して取得する:**
  一番かんたんにタイトル情報を取得できます。（別途料金がかかります）
- **USBメモリを使用して取得する:**
  パソコンの使いかたに詳しい方にお勧めです。
- **手動でハードディスクから更新する:**
  全国地図更新を行った後に、ご使用していただくと便利です。

■ 携帯電話を使用してタイトル情報を取得する

携帯電話を使用して、インターネットに接続し、タイトル情報を取得します。



アドバイス

- 携帯電話の通信料金がかかります。また、お使いのプロバイダ利用料金が請求される場合があります。詳しくは、各通信事業者へご確認ください。
- データ通信中は、本機と携帯電話の接続を解除しないでください。

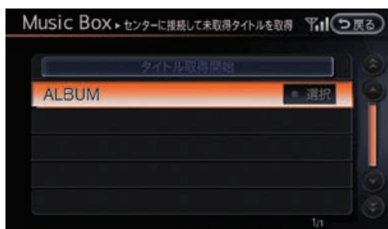
データを取得するには、はじめに本機と携帯電話を接続する必要があります。

携帯電話を接続する…p.37

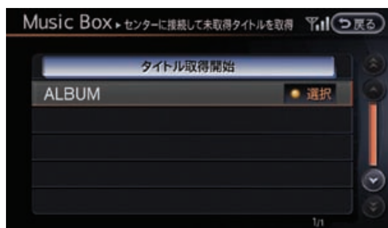
1 **Music Box曲情報画面を表示する**

メニュー → 曲情報の編集 → センターに接続して未取得タイトルを取得を選ぶ

2 タイトル未取得のアルバムまたは録音日を選ぶ



3 タイトル取得開始を選ぶ



画面に「設定しました」のメッセージが表示されたら完了です。

■ USBメモリを使用してタイトル情報を取得する

お持ちのパソコンを使用して、タイトル情報を取得します。

まずはUSBメモリとパソコンを使用してタイトル情報を取得する前に以下の準備をします。

● 準備するもの

① **USBメモリ**

本機にはUSBメモリが装備に含まれておりませんので、お客さまご自身でご用意ください。

ご使用できるUSBメモリの条件は以下になります。

- High Speed対応メモリ
- ファイルシステム： FAT16、FAT32
- 最大メモリサイズ： 4GB
- セクタサイズ： 512B
- クラスタサイズ： 1kB〜32kB
- 最低空き容量： 10MB以上
- パーテーション： 単一パーテーション

この条件に当てはまらないUSBメモリをご使用した場合、正しく動作しないことがあります。

② **専用ソフト「タイトル情報サーチ」**

お持ちのパソコンを使用して、専用サイトにアクセスし、マニュアルとソフトウェアをダウンロードします。（http://drive.

nissan-carwings.com/TITLE_SEARCH/index.htm）

※ Webサイトのアドレスは都合により、変更させていただく場合があります。

タイトル情報サーチマニュアル



タイトル情報サーチアプリケーション画面



● 手順1：本機から未取得データを転送する

1　車にUSBメモリを接続する

USBメモリの接続位置…p.137

2　Music Box 曲情報画面を表示する

メニュー → 曲情報の編集 → USBメモリに未取得データを転送 を選ぶ

3　タイトル未取得のアルバムを選び USBへ転送 を選ぶ



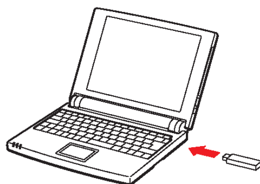




データが転送されます。「保存しました」とメッセージが表示されたら、USBメモリへの転送は完了です。USBメモリ内に“export.dat”というファイルができます。

● 手順2：パソコンでタイトル情報を取得する

1　USBメモリをパソコンに接続する



未取得データ（export.dat）を取り込んだUSBメモリをお持ちのパソコンに接続します。

テレビ・オーディオ

2 「タイトル情報サーチ」を使用してデータを取得する

詳しい操作方法については、専用サイトのマニュアルをご覧ください。

● 手順3：本機のハードディスク内の曲情報を更新する

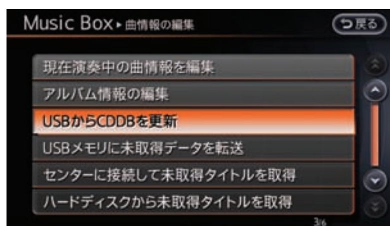
1 車に**USB**メモリを接続する

USBメモリの接続位置…p.137

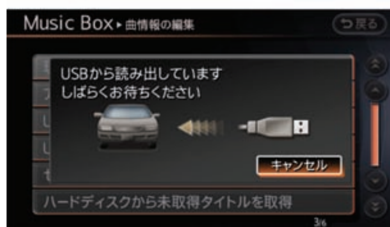
2 **Music Box** 曲情報画面を表示する

メニュー → 曲情報の編集 を選ぶ

3 USBからCDDBを更新 を選ぶ







データが転送されます。データの転送が完全に終了するまで、USBメモリをコネクタから抜かないでください。
「USBから読み出しが完了しました」とメッセージが表示されたら、タイトル情報の取得は完了です。

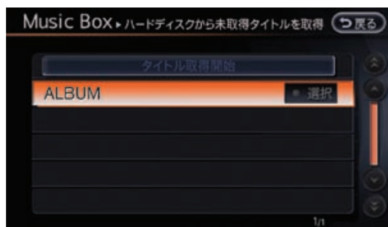
■ 手動でハードディスクからタイトル情報を取得する

全地図更新を行うと、HDD内のタイトル情報データベースも新しく更新されます。全地図更新を行った後に、この機能をご使用いただくと便利です。

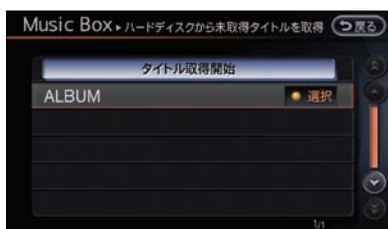
1 **Music Box**曲情報画面を表示する

メニュー → 曲情報の編集 → ハードディスクから未取得タイトルを取得 を選ぶ

2 タイトル未取得のアルバムまたは録音日を選ぶ



3 タイトル取得開始 を選ぶ



HDDのデータベースからタイトル情報の取得を開始します。

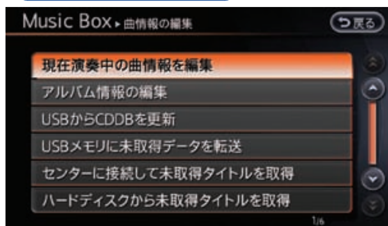
ミュージックボックスを使いこなす

曲情報を編集する

■ 演奏中の曲情報を編集する

1 **Music Box曲情報画面を表示する**

メニュー → 曲情報の編集 → 現在演奏中の曲情報を編集を選ぶ



2 編集したい項目を選ぶ

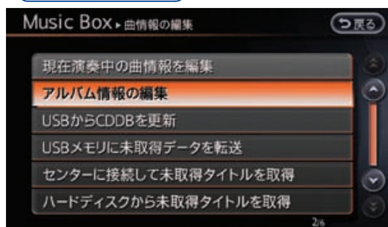


文字／数字の入力のしかた…p.21

■ アルバム情報を編集する

1 **Music Box曲情報画面を表示する**

メニュー → 曲情報の編集 → アルバム情報の編集を選ぶ



2 編集したいアルバムを選ぶ



3 編集したい項目を選ぶ



文字／数字の入力のしかた…p.21

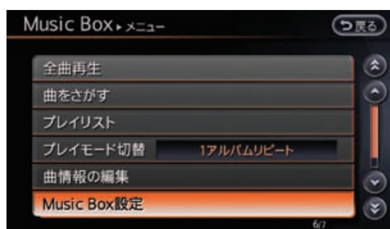
ミュージックボックスの設定をする

1 Music Box曲情報画面を表示する

メニューを選ぶ



2 Music Box設定を選ぶ



3 設定したい項目を選ぶ

以下の設定をすることができます。

ハードディスクの空き容量を表示する：

ミュージックボックス容量情報が表示されます。

フィーリングモードの情報を表示する：

登録されているフィーリングモードの情報を表示します。

全曲自動録音する：

CDを入れたときに、自動で録音するように設定できます。

音楽を消去する：

録音した音楽ファイルを消去します。アルバムまたは1曲を選んで消去します。すべての曲を一括で消去することもできます。

録音品質を設定する：

録音品質を設定します。

録音時のCDDB自動オンライン設定：

HDDに収録されているデータベースに情報がないCDを録音する場合、自動的にインターネットのGracenoteデータベースに接続し、タイトルの取得をします。

Navigator登場頻度：

数曲に1回、ランダムにシチュエーションに応じたDJのセリフが入ります。

CDDBのバージョンを表示する：

Gracenote データベースのバージョンを表示します。

BeatJam を使う

同梱のアプリケーションソフト「BeatJam」を使って、パソコンから本機に音楽ファイルを転送したり、本機からパソコンに録音した音楽ファイルをバックアップできます。転送およびバックアップ方法は、パソコンでBeatJamのヘルプ内にある「BeatJamの使いかた」をご覧ください。

「BeatJam」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

■ 転送できる音楽ファイル

- 最大転送曲数：65,535曲

  （ただし、この曲数に達していなくてもハードディスクの空き容量がなくなった場合は転送ができなくなります。）

- 最大転送プレイリスト：5つまで

  （1つのプレイリストに含むことのできる最大曲数は999曲）

■ ファイルを転送する

⚠ 注意

BeatJamの操作は、安全のため必ず車を停止させて行ってください。



アドバイス

- BeatJamに転送した音楽ファイルは本機には残りません。BeatJamに転送した音楽ファイルを、再び本機に戻すことができます。

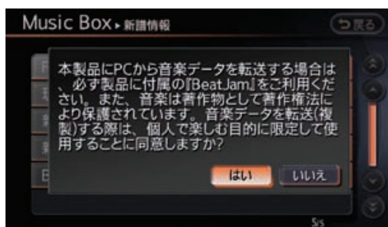
- USB2.0対応のパソコンをご使用ください。
- 接続には別売りのBeatJam接続用ケーブルをお使いになることをお勧めします。
- ファイル転送中はカメラシステムを使うことができません。

1 Music Box曲情報画面を表示する

メニューを選ぶ

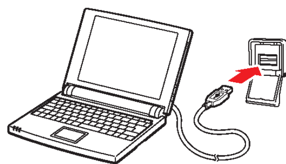


2 新譜情報 → BeatJam → はいを選ぶ



ナビが再起動します。

3 パソコンを接続する



ファイルを転送します。転送中はエンジンを切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。(※2)

データの転送が終了したらメッセージが表示されます。確認して画面をタッチすると再起動し、ファイルが更新されます。

iPodをきく

お使いのiPodを本機に接続して音楽をきくことができます。

iPod は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

iPodについて

接続可能なiPod、ソフトのバージョンについては、以下のとおりです。

iPod Classic ：Ver.2.0.3

iPod nano 第5世代：Ver.1.0.1

iPod nano 第4世代 ：Ver.1.0.4

iPod nano 第3世代 ：Ver.1.1.3

iPod nano 第2世代 ：Ver.1.1.3

iPod nano 第1世代 ：Ver.1.3.1

iPod 第5世代 ：Ver.1.2.3

iPod Touch 第3世代 ：Ver.3.1.2

iPod Touch 第2世代 ：Ver.3.1.1

iPod Touch 第1世代 ：Ver.2.0

- 動画、静止画表示には対応していません。
- iPod shuffle、iPod mini、iPod Photo、iPod第3世代、iPod第4世代、iPhoneには対応していません。
- iPodの動作については全てを保証するものではありません。
- iPod nanoをご使用の際、オーディオブックの表示位置にオーディオブックが表示されない場合があります。
- iPodを接続しても操作ができない場合は、iPodを外して時間をおいてから再度接続してください。
- iPodの接続対象機種一覧に記載があっても、ファームウェアのバージョンによって動作しない場合があります。
- iPod内ビデオファイルの再生はできません。
- iPodご使用時の制約事項については、「iPodの制約事項について」をお読みください。
- 最新のiPod対応表は日産自動車ホームページの「ナビ関連データ」（http://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVI_AUDIO/NAVI/）でご覧いただけます。

iPodを接続する



アドバイス

- iPodの機種やファームウェアバージョンによっては、一部機能の制限があります。
- 本機でiPodを使用しているときにiPodのデータが消失しても、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。

1 iPodを接続する（※1）

iPodのUSBケーブルをUSBコネクタに接続します。

USBメモリの接続位置…p.137

USBケーブルは、装備に含まれておりません。お客さまご自身でご用意ください。

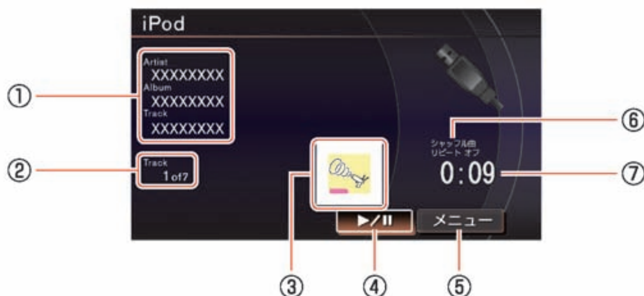


（※1）
- 接続すると、iPodからの操作はできません。
- 本機と接続中、iPodは充電されます。
- 本機と接続するときは、iPodのヘッドフォンなどのアクセサリーを使用しないでください。正しく動作しない場合があります。
- 接続するiPodの取扱説明書も併せてご覧ください。

iPodをきく

DISCスイッチを押すとiPod操作画面が表示されます。押すごとに、オーディオモード（ソース）が切り替わります。

■ iPod操作画面の見かた



① **曲情報**
曲情報が登録されているときは、アーティスト名／アルバム名／曲名を表示します。
また、Podcast再生中はアーティスト名の代わりにリリース日を表示します。

② **トラックインデックス**
現在再生中のトラックインデックスと再生曲の含まれる総インデックスを表示します。

③ **イメージファイル**（※1）
画像ファイルがあるとき、表示されます。

④ **▶/II**（再生／一時停止）
曲を再生または一時停止します。再度選択すると再開します。

⑤ **メニュー**
再生方法やプレイモードが選べます。
また、前画面が曲リスト画面のときには、選択すると曲リスト画面に戻ります。

⑥ **プレイモード**
プレイモードを表示します。

⑦ **再生時間**
曲が始まってから現在までの時間を表示します。



（※1） ジャケット写真に対応した音楽ファイルを再生した場合、iTunesで指定した画像のみが本機に表示されます。

iPodを使いこなす

いろいろな方法で再生します。

1 **iPod操作画面を表示する**

メニューを選ぶ

2 再生方法を選ぶ



再生方法により表示されたリストから曲を選びます。(※1)

以下の再生方法があります。

再生中：再生を開始します。

プレイリスト：プレイリストを表示します。

アーティスト：アーティストリストを表示します。

アルバム：アルバムリストを表示します。

曲：曲名リストを表示します。

Podcast：Podcastリストを表示します。

ジャンル：ジャンルリストを表示します。

作曲者：作曲者リストを表示します。

オーディオブック：オーディオブックリストを表示します。

曲をシャッフル：iPod内のすべての曲をシャッフルして再生します。

プレイモード切替：プレイモードを切り替えます。



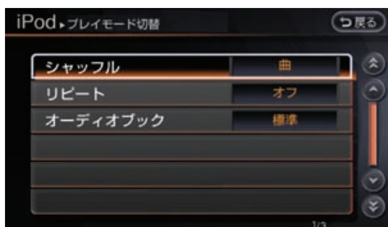
(※1) 曲を選ばないまま2秒以上経過すると、選択されているプレイリスト内の曲を自動的に再生します。

■ プレイモードを切り替える

1 **iPod操作画面を表示する**

メニュー → プレイモード切替を選ぶ

2 好みのプレイモードを選ぶ



シャッフル：曲順を変えて再生します。
オフ／曲／アルバムが選べます。

リピート：曲を繰り返し再生します。
オフ／1曲／すべてが選べます。

オーディオブック：
オーディオブックの再生速度を設定します。やや遅い／標準／やや速いが選べます。

シャッフルとリピートの設定は組み合わせて使用します。

		シャッフル		
		オフ	曲	アルバム
リピート	オフ	オフ	シャッフル	アルバムシャッフル
	1曲	1曲リピート		
	すべて	全曲リピート	全曲シャッフルリピート	全アルバムシャッフルリピート

USBメモリを使う

USBメモリに収録された音楽ファイル、映像データを再生することができます。

再生できるフォーマット

- 映像ファイル - DivX、MPEG4（ASF）
- 音楽ファイル - MP3、WMA、MPEG4-AAC

USBメモリは本体に含まれておりません。お客様ご自身でご用意ください。

一部対応していないUSBメモリの機種があります。

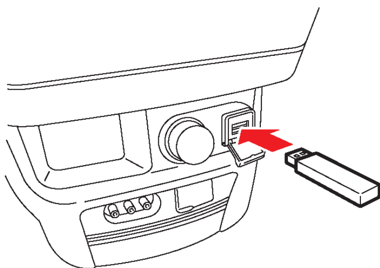
USBメモリについて…p.312

USBメモリの接続位置

USBメモリの接続位置は、車種により設置場所が異なります。

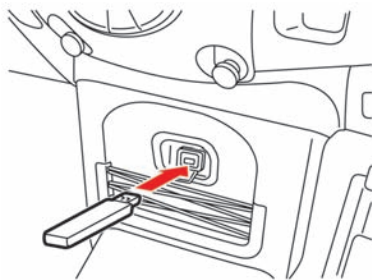
■ セレナ

フロントセンターコンソールの下側にあります。



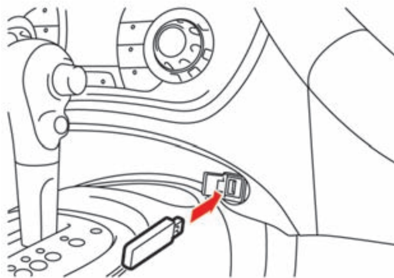
■ キューブ

クラスターネットポケットの上にあります。



■ ジューク

エアコンスイッチの下にあります。



USBメモリの音楽または映像データの再生をする

1 USBメモリを接続する

USBコネクタに接続します。

USBメモリ内に映像ファイルと音楽ファイルの両方がある場合は、選択画面が表示されます。

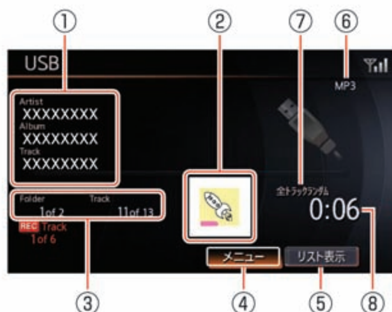
再生したい方を選びます。

■ USBメモリ操作画面の見かた

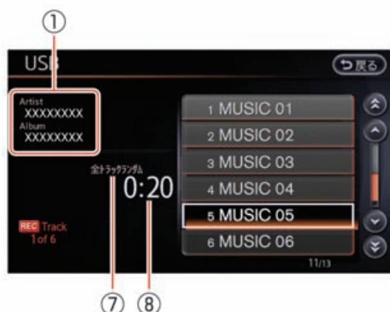
DISCスイッチを押すとUSB操作画面が表示されます。押すごとに、オーディオモード（ソース）が切り替わります。

● オーディオ操作画面

曲情報画面



トラック選択画面



① **曲情報**
曲情報が登録されているときは、アーティスト名／アルバム名／曲名を表示します。

② **イメージファイル**
画像ファイルがあるときに表示します。（MP3のみ）

③ **フォルダ／トラックインデックス**
再生中の曲の入っているフォルダと全フォルダ数を表示します。または再生中の曲と全トラック数を表示します。

④ メニュー
プレイモードの切り替えをします。

⑤ リスト表示
フォルダリストやファイルリストを表示します。聞きたい曲やフォルダをリストから選んで再生します。

⑥ **ファイルフォーマット**
再生中のファイルフォーマットを表示します。(iTunesで作成されたm4aのデータを再生しているときはAACと表示します。)

⑦ **プレイモード**
プレイモードを表示します。(全リピートのときは表示しません。)

⑧ **再生時間**
曲が始まってから現在までの時間を表示します。

● 映像操作画面



① フォルダ／ファイル番号

② 再生情報表示

再生時間、画面サイズ情報、プレイモード情報を表示します。

③ 音声フォーマット

音声フォーマットを表示します。

④ サウンドモード

ファイルのサウンドモードを表示します。

⑤ 設定

音声や画質などの設定画面を表示します。

⑥ リスト表示

リストを表示します。

⑦ 操作メニュー

▶再生／‖一時停止

フォルダまたはファイルを再生します。再生されているときは、再生を一時停止します。再度選ぶと再生を再開します。

■停止

再生を停止します。

▶▶|スキップ

次のフォルダまたはファイルへ進みます。長くタッチすると早送りします。

|◀◀スキップ

1回タッチすると、フォルダまたはファイルの最初に戻ります。2回タッチすると、前へ戻ります。長くタッチすると早戻しします。

● リストから映像を選ぶ



アドバイス

- お客様が編集・収録されるDivXフォーマット映像に
  - 視聴回数制限がある場合

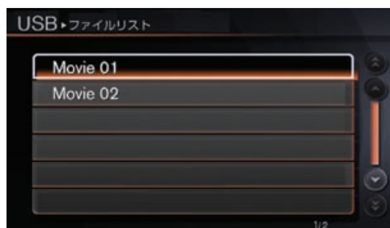
    本機で視聴可能にするには、事前にユーザーアカウントを取得し、本機を再生機器として登録することが必要です。視聴回数制限がかかったDivXファイルをUSBメモリとディスクの両方に保存して、ディスクの挿入およびUSBメモリの接続を行わないでください。視聴回数制限のカウントが正常に行われない場合があります。
  - 視聴回数制限がない（フリーの）場合

    そのまま本機で視聴できます。

1 映像操作画面を表示し

リスト表示を選ぶ

2 リストから選ぶ



選んだ映像が再生されます。（※1）



(※1) 視聴回数制限のあるファイルの場合には、最初に残りの使用回数を確認する画面が表示されます。メッセージを確認してご視聴ください。

Bluetooth®オーディオをきく

Bluetooth®オーディオ機器を初期登録する

車内に別のBluetooth®オーディオ機器がある場合は、電源をOFFにしてください。

1 設定スイッチを押す

Bluetooth → 機器登録を選ぶ

2 いいえを選ぶ



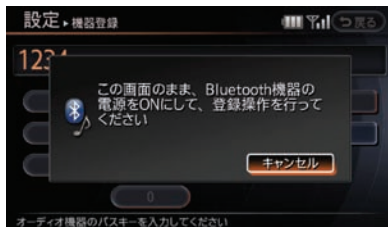
3 パスキーを入力し、決定を選ぶ(※1)



Bluetooth®オーディオ機器が登録されます。

Bluetooth®オーディオ機器は、Bluetooth®携帯電話機と合わせて5台まで登録することができます。(※2)

以下の画面が表示されたらBluetooth®オーディオ機器または携帯電話機で登録操作を行ってください。(※3)



知識

(※1)
- パスキーとは、Bluetooth®オーディオ機器を本機に登録するためのパスワードです。登録機器のパスキーについては、Bluetooth®オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。
- 入力したパスキーと登録機器のパスキーが異なる場合は、キャンセルを選び、パスキーの変更を行ってください。

(※2)
- すでに5台まで登録してある場合は、登録されているBluetooth®オーディオ機器を1台消去してから登録してください。
- Bluetooth®オーディオ機器を登録すると、自動的に接続するBluetooth®オーディオ機器に設定されます。別の登録機器を使用したい場合は、オーディオ機器の選択を行ってください。

(※3) 操作方法は、Bluetooth®オーディオ機器または携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

Bluetooth®オーディオをきく(※1)

DISC を押すとBluetooth®オーディオ操作画面が表示されます。 スイッチを押すごとにモード（ソース）が切り替わります。

■ Bluetooth®オーディオ操作画面の見かた



① **曲情報**
曲情報が登録されているときは、アーティスト名／アルバム名／トラック名を表示します。

② メニュー
以下のプレイモードが設定できます。
シャッフル
自動的に曲順を変えて再生します。オフ、全曲、グループから選べます。
リピート
曲順に繰り返し再生します。オフ、1曲、全曲、グループから選べます。

③ **プレイモード**
プレイモードを表示します。（全リピートのときは表示されません。）

④ **再生時間**
曲が始まってから現在までの時間を表示します。

⑤ **操作メニュー**(※2)
▶再生
曲を再生します。
接続するBluetooth®オーディオ機器によっては、再生が開始されるまで、数10秒程度かかることがあります。
曲が再生されているときは、再生を一時停止します。
II一時停止
再生を一時停止します。
再度選ぶと再生を再開します。

知識

(※1) ハンズフリーフォンとして登録された携帯電話のオーディオを使用する場合、携帯電話機で使用するサービスを選択する必要があります。詳しくは携帯電話機の操作手順書を参照ください。

(※2)
- 使用するBluetooth®オーディオ機器の機種によっては、一部の操作メニューが使用できないことがあります。
- 曲送り、曲戻しは ⏮ ／ ⏭ スイッチで行います。

Bluetooth®オーディオを使いこなす

Bluetooth®オーディオを活用するために、いろいろな設定をすることができます。

1 設定スイッチを押す

Bluetooth を選ぶ

2 項目を選ぶ



以下の設定をすることができます。

Bluetoothで接続:
Bluetooth®接続のする／しないを設定します。

機器登録:
Bluetooth®オーディオ機器の登録、ユーザー設定をします。

機器の接続切替・編集・消去:
オーディオ機器の選択や名称編集、消去をすることができます。

車載機のBluetooth情報・変更:
車載機のパスキーとデバイス名の変更をします。

■ Bluetooth®接続する/しない(※1)

1 設定スイッチを押す

Bluetooth を選ぶ

2 Bluetoothで接続 を選ぶ



ON が点灯し、Bluetooth®接続をするように設定されます。



(※1) Bluetooth®接続の設定は、ハンズフリーフォンと共通です。Bluetooth®接続をしない設定にすると、ハンズフリーフォンのBluetooth®接続もできなくなります。

■ 接続するオーディオ機器を切り替える

オーディオ機器切り替え時はBluetooth®オーディオ再生を停止してください。

1 設定スイッチを押す

Bluetooth → 機器の接続切替・編集・消去 → オーディオ音楽再生を選ぶ

2 機器を選ぶ(※1)



3 選択するを選ぶ(※2)





(※1) 表示されるリストには、ハンズフリーフォンとして登録した携帯電話機も表示されます。必ずBluetooth®オーディオ機器として登録した機器を選んでください。

(※2) 編集するを選ぶとデバイス名を変更、消去するを選ぶと登録機器を消去できます。

■ 車載機のBluetooth®情報を見る

1 設定スイッチを押す

Bluetooth → 車載機のBluetooth情報・変更を選ぶ

2 項目を選ぶ



以下の項目を確認、修正することができます。

パスキー：
車載機のパスキーを変更することができます。

デバイス名：
車載機のデバイスの名称を変更することができます。

デバイスアドレス：
車載機のデバイスアドレスを表示します。

DVDビデオを見る

DVDを再生する

1 ディスクを挿入する



ディスクを読み込み自動的に再生が始まります。
※車種により形状は異なります。

2 操作画面が表示される



何も操作しないと数秒後に消えます。(※1)
▲を押すと、ディスクが排出されます。(※2)



(※1) 再度、操作画面を表示するには DISC スイッチを押すか、再生中に画面を選びます。

(※2) 排出されたディスクをそのままにしておくと、オートリロード機能が働き、ディスクが再び引き込まれます。

■ DVD操作画面の見かた



① **タイトル／チャプター表示**
（DVD-VIDEO 再生時）
トラック（VIDEO-CD再生時）
現在再生中のタイトル／チャプター／グループ／トラック番号を表示します。

② **再生時間**
再生の経過時間を表示します。

③ **ディスクの音声フォーマット（記録形式）**
ディスクの音声フォーマットを表示します。

④ **サウンドモード**
ディスクのサウンドモードを表示します。

⑤ **画面設定**
現在の画面設定を表示します。

⑥ **プレイモード**
プレイモードを表示します。

⑦ **操作メニュー**
再生、停止などの操作メニューを表示します。（操作メニューは、ディスクによって異なります。）

⑧ 設定
各種機能の設定画面を表示します。

⑨ トップメニュー
ディスク固有のメニューを表示します。

DVD ビデオを操作する



以下の操作メニューを使って操作します。

一時停止：

再生が一時停止します。

一時停止中は**再生**に表示が変わります。

停止：

再生が停止します。

停止中は**再生**に表示が変わります。

スキップ：

次のトラック／チャプターに進みます。

長くタッチすると、タッチしている間早送りし、指を離すと再生を始めます。

スキップ：

1回タッチすると現在のトラック／チャプターの最初に戻ります。

更にタッチすると、タッチした回数だけ前のトラック／チャプターに戻ります。

長くタッチすると、タッチしている間早戻しをし、指を離すと再生を始めます。

静止画送り／**静止画戻し**：

タッチした回数だけ、静止画送りまたは静止画戻しをします。

CM>>／**CM<<**：

タッチするごとに設定した間隔でジャンプします。 15秒、30秒、60秒から設定します。

トップメニュー：

画面にメニューが表示されます。

DVDビデオを使いこなす

DVDプレーヤーには音声言語や字幕言語を切り替える機能や、字幕の有無を設定できる機能などがあります。

1 操作画面を表示する

設定を選ぶ



2 項目を選ぶ

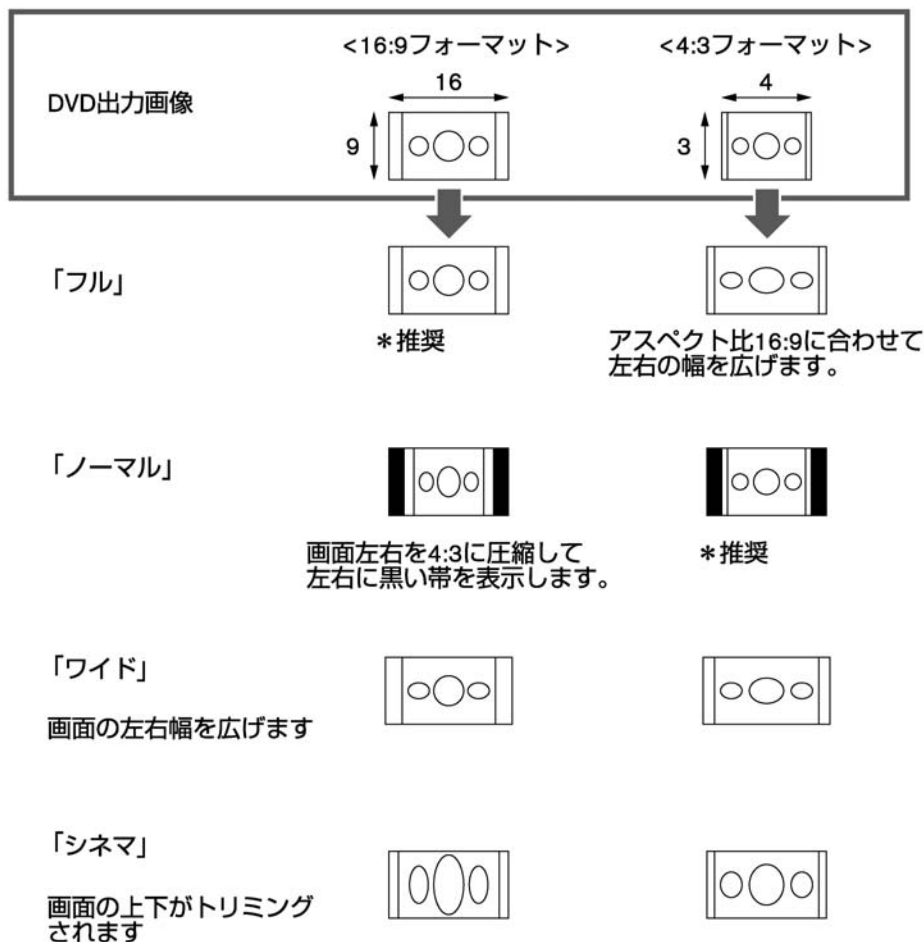


以下の項目を設定することができます。

設定項目	設定内容	適用ディスク
操作キー呼出	画面にメニューを操作するための操作キーを表示します。	DVD-VIDEO VIDEO CD2.0
タイトルメニュー	ディスクに収められている各タイトルのメニューが表示されます。	DVD-VIDEO
タイトル選択	タイトルを選ぶことができます。	DVD-VIDEO DVD-VR
10キーダイレクト入力	見たいグループ／トラック、タイトル／チャプターを指定して再生することができます。（※ DivXの場合は、フォルダ／ファイルを指定します。）	VIDEO CD2.0 のみ非表示
アングル	カメラアングルが複数収録されているディスクの場合に別のカメラアングルに切り替えることができます。	DVD-VIDEO
アングルマーク	全画面で映像表示中にアングル操作が可能になったことを知らせるアイコンが表示されます。表示のON/OFFを選ぶことができます。	DVD-VIDEO
メニュースキップ	DVDメニュー（ソフト固有のメニュー）を自動選択することで、選択操作をしなくても本編を再生するように設定できます。（自動選択には5秒ほどかかります。）	DVD-VIDEO
CMスキップ	CMスキップの秒数を設定できます。	DVD-VIDEO
ダイナミックレンジコントロール	ダイナミックレンジコントロール機能（DRC）のON/OFFを設定できます。	DVD-VIDEO DVD-VR
ソフトメニュー言語	DVDメニューのトップメニューを表示する言語を切り替えることができます。	DVD-VIDEO
画質調整	明るさ、コントラストなどの画質調整ができます。	すべてのディスク
音声	DVDディスクに収録されている音声を切り替えることができます。	すべてのディスク
字幕	DVDディスクに収録されている字幕の言語を切り替えることができます。	VIDEO CD2.0/1.1 のみ非表示
画面設定	ワイド、フル、ノーマル、シネマから選びます。	すべてのディスク
プレイモード切替	プレイモードを切り替えます。	VIDEO CD2.0 のみ 非表示

設定項目	設定内容	適用ディスク
タイトルリスト	タイトルリストを表示します。	DVD-VR
セレクトNo	VIDEO-CD 2.0のメニュー（セレクション）を指定して再生することができます。	VIDEO CD2.0
PG/PLモード切替	DVD-VRの優先再生モードの設定を切り替える機能です。 ※ PG/PL（プログラム/プレイリスト）	DVD-VR

■ 画面の縦横比について



画面の縦横比率をアスペクト比といいます。

家庭用テレビのアスペクト比は、一般的な4:3（1.33:1）とワイドTVの16:9（1.78:1）の2つの規格が存在します。また、DVD（DVD-VIDEO）側に記録されている映像も4:3フォーマットのものと16:9フォーマットのものがあります。

そこで、DVD（DVD-VIDEO）では、映像のアスペクト比（画面の縦横比率）を、モニター側のアスペクト比に合わせる処理が行われます。（16:9フォーマットの映像の左右をトリミングしたものを「パン&スキャン」といいます。）

本機では、16:9フォーマットのソフトを利用するときは「フル」、4:3フォーマットのソフトを利用するときは、基本的に「ノーマル」を選択してください。また、お好みに合わせて「ワイド」、「シネマ」を選択することもできます。

DivXファイルを再生する

CD±R/RW、DVD-R/RWに記録されたDivX ファイルを再生できます。

- **視聴回数制限があるデータの場合**

  事前にユーザーアカウントを取得し、再生機器として本機の登録が必要です。視聴回数制限がかかったDivXファイルをUSBメモリとディスクの両方に保存して、同時にディスクの挿入とUSBメモリの接続を行わないでください。視聴回数制限のカウントが正常に行われない場合があります。
- **視聴回数制限がない（フリー）データの場合**

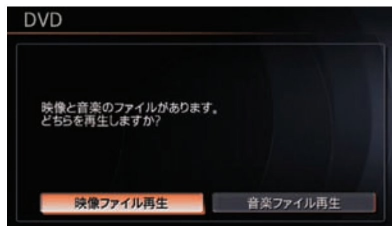
  そのまま本機で視聴できます。

1 ディスクを挿入する



※車種により形状は異なります。

2 ファイルを選ぶ(※1)



3 フォルダまたはファイルを選ぶ



選んだデータが再生されます。(※2)

知識

(※1) 再生後にファイルを切り替える場合は、操作画面の(メニュー)／(リスト表示)／(設定)のいずれかを選んで切り替えます。

(※2) 視聴回数制限のあるファイルの場合は、最初に残り使用回数を確認する画面が表示されます。メッセージを確認して視聴してください。

テレビを見る

⚠ 注意

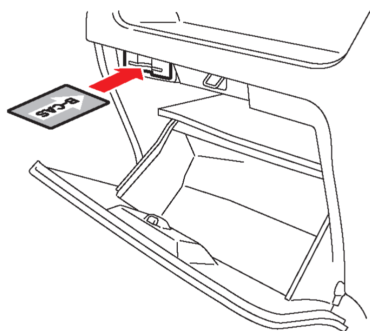
- 安全のため走行中に地上デジタルテレビ画面は映りません。車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみ、ご覧になることができます。それ以外では走行中と判断し、「画像は停車中にお楽しみください」と表示され、音声のみとなります。

B-CASカードの入れかた／取り出しかた

アドバイス

- B-CASカードの挿入、取り出しは、電源ポジションをOFFにしてから行ってください。使用中に抜き差しすると視聴できなくなります。

1 **B-CASカードを差し込む(※1)**

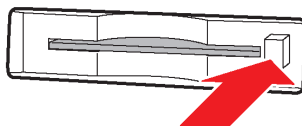


“カチッ”と音がするまで差し込んでください。

B-CASカードの挿入口はグローブボックス内上側にあります。

※車種により、グローブボックスの形状、挿入口の位置は異なります。

2 イジェクトボタンを押す



B-CASカードを取り出します。

知識

(※1)
- B-CASカードの向きに注意して挿入してください。
- B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。

テレビ画面を表示する

TV・AUXスイッチを押すとテレビ操作画面が表示されます。(※1) TV・AUXスイッチを押すごとに、TV1→TV2→AUX★と切り替わります。

■ テレビ操作画面の見かた



① **現在のテレビモード**
TV1（自宅エリア）またはTV2（おでかけエリア）のどちらかを表示します。

② **選局チャンネル**
現在受信中のチャンネルを表示します。

③ **チャンネルリスト**
プリセットリストに登録されたチャンネルを表示します。
放送局名がない場合は、3桁のチャンネル番号を表示します。

④ **放送メッセージ消去**
放送メッセージが表示されるとこのスイッチが表示されます。確認した後はこのスイッチで消去できます。（緊急メッセージなど、消去できないメッセージでは表示されません。）

⑤ **メニュー**
テレビ番組を見るためのメニューと設定メニューを表示します。

⑥ **受信感度バー**
受信状態を表示します。
アンテナ3本：強い
アンテナ1本：弱い
アンテナ0本：受信できません。

知識

(※1) 初めて地上デジタルテレビを見るときは、「自宅のエリア、郵便番号の設定をしてください」というメッセージ画面が表示されます。設定を選んで、受信チャンネルの設定を行ってください。


受信チャンネルを設定する…p.155

■ チャンネルを選ぶ

1 TV・AUXスイッチを押す

テレビ操作画面が表示されます。

2 見たいチャンネルを選ぶ



選んだチャンネルが表示されます。

緊急警報放送（EWS）について

大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

本機能は、地上デジタル放送視聴時のみの機能です。視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送のチャンネルに切り替わります。緊急警報放送終了後、90秒で自動的に元のチャンネルに戻ります。

■ テレビのメニュー画面の見かた

1 TV・AUXスイッチを押す

メニューを選ぶ

2 項目を選ぶ



以下の操作をすることができます。

オートプリセット：
現在地付近の放送局を自動登録します。

系列局サーチ：
走行エリア付近の放送局の系列局を自動的にサーチします。

番組表：
番組表を表示します。

データ放送操作キー呼出：
データ放送の操作キーを表示します。

番組内容：
番組の詳しい内容を表示します。

設定：
受信チャンネルやメールの設定また音声、画質などの設定をします。

■ オートプリセット

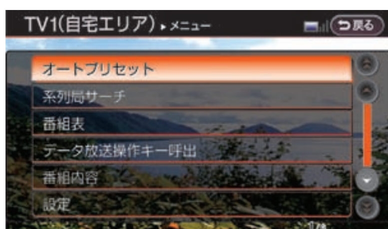
現在地で受信可能な放送局を自動的に取得します。

TV1、TV2に12局ずつ、最大24局まで自動的に登録されます。

1 TV・AUXスイッチを押す

メニューを選ぶ

2 オートプリセットを選ぶ



放送局を自動で探します。

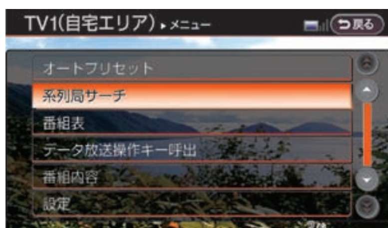
■ 系列局をサーチする

受信している放送局のエリア圏外に入ったときなどに、走行エリア付近の系列局を探します。

1 TV・AUXスイッチを押す

メニューを選ぶ

2 系列局サーチを選ぶ



系列局を探します。

受信チャンネルを設定する

■ 自宅エリアを設定する

1 TV・AUXスイッチを押す

メニュー → 設定 → 自宅エリア、郵便番号設定（TV1）を選ぶ

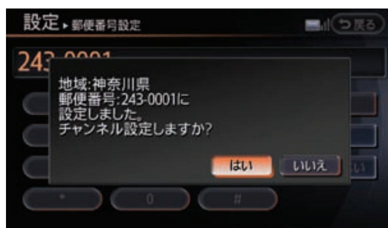
2 自宅地域を選ぶ



3 郵便番号を入力し、決定を選ぶ



4 メッセージが表示されたらはいを選ぶ



自宅エリアのチャンネル設定が登録されます。

オーディオ・ビデオ

■ おでかけエリアを設定する

1 TV・AUX スイッチを押す

メニュー → 設定 → おでかけエリア、郵便番号設定（TV2）を選ぶ

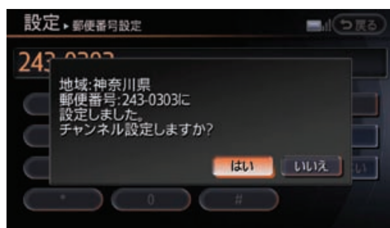
2 お出かけ先の地域を選ぶ



3 郵便番号を入力し、決定を選ぶ



4 メッセージが表示されたらはいを選ぶ



お出かけ先のチャンネル設定が登録されます。

テレビを使いこなす

■ 1セグと地上デジタル放送を切り替える

1 TV・AUX スイッチを押す

メニュー → 設定 → 1セグ/地デジ切替を選ぶ



2 ◀ または ▶ を選んで項目を切り替える



再度1セグ／地デジ切替を選ぶと設定が確定されます。

■ 番組表を表示する

1 TV・AUX スイッチを押す

メニュー → 番組表 を選ぶ

2 項目を選ぶ



● 番組表の見かた



① **現在受信している番組**

② 決定

選択した項目を決定します。

③ ◀ ▼ ▶ ▲

カーソルを上下左右に移動して、項目を選択します。

④ 番組表切替

1セグと地上デジタル放送の番組表を切り替えます。 （1セグ／地デジ切替が自動に設定されている場合のみ、切替操作できます。）

⑤ 更新

番組表を更新します。

⑥ 戻る

前画面に戻ります。

⑦ **選択している番組**

⑧ **番組表**

⑨ 青

前日の番組表を表示します。

赤

翌日の番組表を表示します。

緑

全ての番組表表示と主要な番組表表示とを切り替えます。

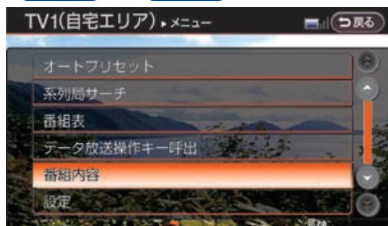
黄

番組表を拡大または縮小します。（4段階）

■ 番組の詳しい内容を見る（※1）

1 TV・AUX スイッチを押す

メニュー → 番組内容 を選ぶ





（※1） 1セグ受信中は番組内容やデータ放送の視聴はできません。

● 番組内容画面



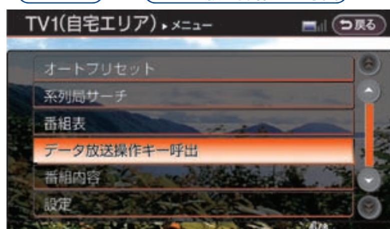
■ データ放送を見る(※1)

データ放送のある番組からはいろいろな情報を見ることができます。アイコンが表示された番組にはデータ放送があります。

アイコン一覧…p.164

1 TV・AUX スイッチを押す

メニュー → データ放送操作キー呼出 を選ぶ



2 操作キーを選ぶ



(◆)：
データ放送操作画面を表示します。

d：
データ放送に切り替わります。(※1)情報量が多いときは、表示に時間がかかります。

終了：
通常のデジタル放送に戻ります。

知識

(※1) チャンネル切り替え直後は、データ放送に切り替わらない場合があります。画面下に「データ取得中」とメッセージが表示された後にもう一度 d を選んでください。

● データ放送操作画面の見かた



① ◀ ▼ ▶ ▲
カーソルを上下左右に移動します。

② 決定
選択した項目を決定します。

③ 青、赤、緑、黄
データ放送のコンテンツに依存した動作をします。

④ 0-9
10キー入力の操作キーが表示されます。

⑤ d
データ放送を終了します。

⑥ 移動
操作キーの表示位置を左右に移動させます。

⑦ 戻る
データ放送のコンテンツに依存します。

⑧ ◀▶消す
操作キーを元の表示に戻します。

■ 各種機能の設定をする

1 TV・AUX スイッチを押す

メニュー → 設定 を選ぶ

2 項目を選ぶ



以下の項目を設定することができます。(※1)

1セグ/地デジ切替	1セグ固定/地デジ固定/自動切替を設定します。
音声	日本語/英語など言語を切り替えます。
主・副	主音声と副音声を切り替えます。
字幕	字幕言語を切り替えます。
イベントリレー	視聴している番組のイベントリレーを設定します。
画質調整	画面の明るさやコントラストなど、画質の調整をします。
チャンネル番号入力	3桁チャンネル番号を入力して、選局できます。
自宅エリア、郵便番号設定(TV1)	自宅周辺の受信チャンネルを設定します。
おでかけエリア、郵便番号設定(TV2)	旅行先など、お出かけになる地域の受信チャンネルを設定します。
放送メール	放送局からのお知らせや情報を見ることができます。
B-CASカード情報	B-CASカードの情報を見ることができます。
設定情報初期化	設定した情報を消去し、設定を初期設定の状態に戻します。

■ 音声と字幕の設定をする

1 TV・AUX スイッチを押す

メニュー → 設定 を選ぶ

2 音声 / 主・副 / 字幕 を選ぶ





(※1) 自宅エリア、郵便番号設定(TV1)、おでかけエリア、郵便番号設定(TV2)を除き、TV1、TV2とも共通の設定となります。

3 ◀または▶を選んで項目を切り替える



以下から選び、再度1セグ／地デジ切替を選ぶと設定が確定されます。

音声：
日本語／英語／その他の対応言語に音声を切り替えます。

主・副：
主・副／主音声／副音声を切り替えます。

字幕：
非表示／第一言語／第二言語から字幕を切り替えます。

■ イベントリレーを設定する

同じ番組内容でチャンネルが別のチャンネルへ移行する場合、チャンネルを移行先のチャンネルへ自動で切り替え、番組の視聴を継続できます。

1 TV・AUXスイッチを押す

メニュー → 設定を選ぶ

2 イベントリレーを選ぶ



ON が点灯し、イベントリレーが設定されます

■ 画質の調整をする

1 TV・AUXスイッチを押す

メニュー → 設定 → 画質調整を選ぶ

2 調節したい項目を選ぶ



以下の画質調整をすることができます。

画面消し：
画面表示のON/OFFを切り替えます。

明るさ：
画面の明るさを調整します。

コントラスト：
画面のコントラストを調整します。

黒レベル：
画面の黒レベルを調整します。

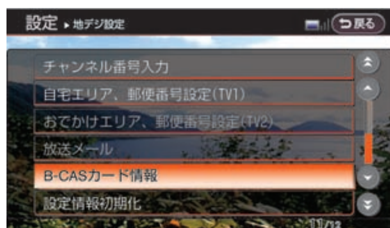
■ B-CAS カードの情報を見る

B-CASカードのナンバーなど、情報を見たり、B-CASカードのテ ストをしたりできます。(※1)

1 TV・AUXスイッチを押す

メニュー → データ放送操作キー呼出を選ぶ

2 B-CAS カード情報を選ぶ



3 テストを選ぶ



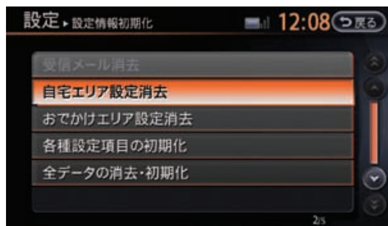
テストの結果が表示されま す。

■ 設定を初期化する

1 TV・AUXスイッチを押す

メニュー → 設定 → 設定情報初期化を選ぶ

2 消去したい設定を選ぶ



受信メール消去：
放送メールを消去します。

自宅エリア設定消去：
自宅エリアの設定を消去します。

おでかけエリア設定消去：
おでかけエリアの設定を消去します。

各種設定項目の初期化：
音声、字幕などの各種設定を初期化します。

全データの消去・初期化：
全データを消去し、設定を初期状態にします。



(※1) カードナンバーが表示されない場合は、B-CASカードの挿入状態を確認してください。

テレビ・オーディオ

■ アイコン一覧

- 本機はアイコンによって、表示画面の情報をお知らせします。
  アイコンは番組内容の表示であり、「デジタル1COPY」など本機の機能と関連のないものもあります。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

● 番組内容画面アイコン

TV	テレビ放送（映像＋音声）の番組。
データ	データ放送の番組。
1 SEG	1セグ放送の番組。
地上 DIGITAL	地上デジタル放送の番組。
TV +d	番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
TV d	番組とは別のデータ放送を行っている番組。
モノラル	モノラル音声の番組。
2カ国	2カ国語放送の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。
DIGITAL 出力 ✕	デジタル出力していない番組。
字幕	番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組。
DIGITAL COPY ✕	デジタルコピーガードが、かかっている番組。（デジタルで録画できません）
ANALOG COPY ✕	アナログ出力していない番組。
臨時	臨時放送時に表示されます。
ANALOG COPY ✕	アナログコピーガードが、かかっている番組。（アナログで録画できません）
DIGITAL COPY 1	1回のみデジタルコピーが可能な番組。（録画後、ダビングできません）
16:9 HV	ワイド画面のハイビジョン放送の番組
4:3 HV	ノーマル画面のハイビジョン放送の番組。
16:9 SD	ワイド画面の通常放送の番組。
4:3 SD	ノーマル画面の通常放送の番組。
AUTO	1セグ／地デジ切替の設定が自動の場合に表示されます。
EWS	緊急警報放送（EWS）時に表示されます。

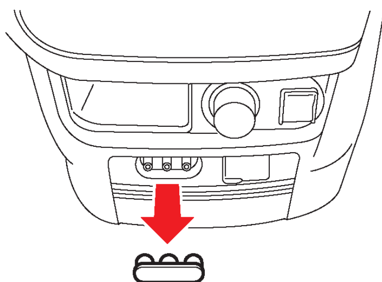
AUX（外部機器）を使う★

外部機器に付属、または市販の接続ケーブル（RCAピンジャック）を車両側の入力端子に接続し、ビデオやゲーム機などの外部機器を使うことができます。

外部機器を接続する

外部機器の接続を行うときは、あらかじめオーディオの電源をOFFにしておきます。また、接続する外部機器の電源も切っておきます。

1 カバーを外して接続ケーブルの端子を接続する(※1)



外部機器の接続端子はセンターロアボックス下部にあります。



(※1) ピンジャックは同じ色の入力端子に接続します。画像や音声がうまく出ない場合は接続を確認してください。

AUX画面を表示する

外部機器の電源をONにして TV・AUX スイッチを押すとAUX画面が表示されます。

TV・AUX スイッチを押すごとに、TV1→ TV2→ AUXと切り替わります。

■ AUX操作画面の見かた



① **AUX表示**
AUX画面のときに表示されます。

② **画面設定**
現在の画面設定が表示されます。

③ **メニュー**
画面や画質の設定をします。

■ 画面や音声を設定する

1 外部機器 TV・AUX スイッチを押す

メニュー を選ぶ

2 項目を選ぶ



以下の項目を設定することができます。

画面設定 ：
画面サイズをノーマル、ワイド、シネマから設定します。

ゲイン設定 ：
出力レベルをLo、Mid、Hiから設定します。

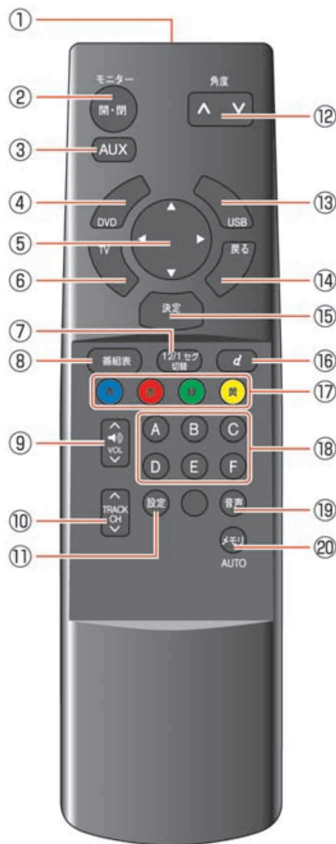
画質調整 ：
明るさ、コントラストなどの調整ができます。

後席でオーディオ・テレビを見る★

後席リモコンの使い方

後席ディスプレイの操作は、付属の後席リモコンで行います。

■ 各部の名称と機能



① **リモコン発光部**
後席ディスプレイの受光部に向けてスイッチを押します。

② **開・閉スイッチ**
後席ディスプレイを開閉します。

③ **AUXスイッチ**
AUX（外部機器）画面に切り替えます。

④ **DVDスイッチ**
DVD画面に切り替えます。

⑤ **セレクトスイッチ**
設定画面の各項目を選択します。

⑥ **TVスイッチ**
テレビ画面に切り替えます。

⑦ **12/1セグ切替スイッチ**
押すごとに、地上デジタル放送→1セグ放送→ AUTOに切り替わります。

⑧ **番組表スイッチ**
番組表を表示します。

⑨ **∧ VOL ∨ スイッチ**
車内のスピーカーの音量を調整します。

⑩ **∧TRACK CH∨スイッチ**
テレビ画面のときは、短く押すとチャンネルを切り替えます。長く押すと放送局をサーチします。
DVD再生のときは、短く押すとチャプターを切り替えます。長く押すと早送り／早戻しをします。
USB画面のときは、短く押すと動画ファイルを切り替えます。長く押すと早送り／早戻しをします。

⑪ **設定スイッチ**
画面の明るさや色合いなどを変更します。

⑫ **∧ ∨スイッチ**
後席ディスプレイの角度を調整します。

⑬ **USBスイッチ**
USB画面に切り替えます。

⑭ **戻るスイッチ**
設定中の各画面で、一つ前の画面に戻ります。

⑮ **決定スイッチ**
各項目の設定を決定します。

⑯ **dスイッチ**
データ放送画面を表示します。

⑰ 青 赤 緑 黄スイッチ
テレビ画面上で指示が出たときに使います。

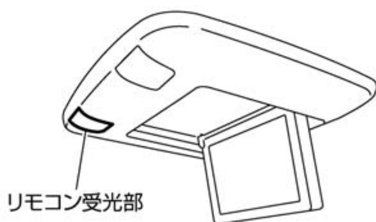
⑱ A～Fスイッチ
テレビ画面のときは、登録されているテレビのチャンネルに切り替えます。DVD/USB再生のときは、各スイッチに割り当てられた機能を実行します。

⑲ 音声スイッチ
DVDソフト、地上デジタル放送、USBの動画ファイルの音声言語を切り替えます。

⑳ メモリスイッチ
長押しすると、受信可能なテレビチャンネルを自動で登録します。

■ 後席リモコン受光部

後席操作を行うときは、後席リモコンの発光部を後席ディスプレイ付近にある受光部に向けてスイッチを押して操作します。



■ 電池の交換をする

後席リモコンの電源は、単3乾電池を2本使用します。

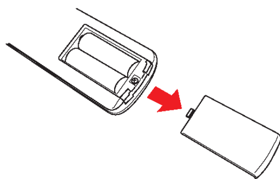

注意

- **電池の＋、－の向きを間違えたり、新しい乾電池と消耗した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使用したりすると、液漏れや破損により火災やけがの原因になることがあります。**

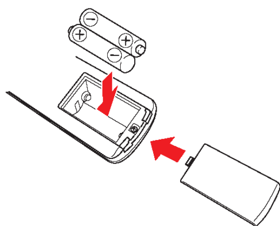
アドバイス

- 液漏れが起こったときは、液をよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。また万一、漏れた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- 付属の乾電池は充電できません。

1 後席リモコンのふたを開けて、古い乾電池を取り出す



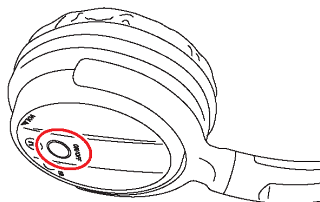
2 乾電池の＋、－の向きを確認して、正しくセットする。乾電池を入れたら、ふたを閉める



ヘッドフォンの使い方

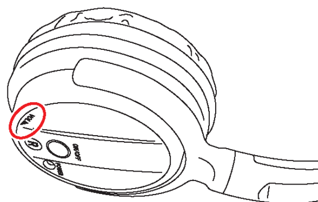
■ ヘッドフォンを使う(※1)

1 電源スイッチを押す



- 電源スイッチは、ヘッドフォンの右側にあります。
- ヘッドフォンの電源ランプが点灯し、ヘッドフォンから音声が流れます。

2 音量を調整する



ヘッドフォンの右側に音量調整用のダイヤルがあります。
ダイヤルを回して調整します。



(※1)　ヘッドフォンは、運転席側セカンドシートのシートアンダーボックスに収納されています。

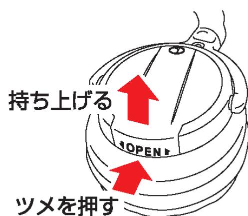
■ 電池の交換をする

ヘッドフォンの電源は、単4乾電池を2本使用します。

⚠ 注意

- **電池の＋、－の向きを間違えたり、新しい乾電池と消耗した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使用したりすると、液漏れや破損により火災やけがの原因になることがあります。**

1 ヘッドフォン左の**OPEN**の溝にマイナスドライバーのようなものを差し込み、ふたを開けて、古い乾電池を取り出す



2 乾電池の＋、－の向きを確認して、正しくセットする。乾電池を入れたら、ふたを閉める

後席ディスプレイを操作する

⚠ 注意

- **後席ディスプレイを閉じるときまたは角度の調整を行っているときに、格納部に手を入れないでください。指を挟んでケガをしたり、無理な力が加わり故障の原因となります。**
- **後席ディスプレイを開いたままにしておくと不用意に体などが接触し、思いがけないケガをしたり、大きな力が加わり故障の原因となります。**

■ 後席ディスプレイを開閉する

1 開・閉スイッチを押す



後席ディスプレイが開閉します。
設定スイッチ → 後席オーディオ → 後席ディスプレイを開くからでも同様に後席ディスプレイを開閉できます。

■ 後席ディスプレイの角度を調節する

1 後席ディスプレイが開いているときに、∧∨スイッチを押す



後席ディスプレイの角度が変化します。



アドバイス

- 使用後はリモコンやヘッドフォンをリモコンフォルダー（同梱品）またはヘッドフォン袋に入れて邪魔にならない場所に格納してください。

後席でテレビを見る

■ テレビ画面の操作

● 画面メニューを操作する

1 TVスイッチを押す



2 項目を選ぶ



3 決定スイッチを押す



以下の項目を設定することができます。



番組表	番組表を表示します。
データ放送	データ放送画面を表示します。
番組内容	番組内容画面を表示します。
音声	日本語／英語／その他の対応言語に音声を切り替えます。

テレビ・オーディオ

字幕	非表示／第一言語／第二言語から字幕を切り替えます。
主・副	主・副／主音声／副音声を切り替えます。
系列局サーチ	走行エリア付近の系列局を探します。
CH番号入力	チャンネル番号を入力することができます。
数字入力	データ放送画面を表示中に数字の入力をすることができます。

■ チャンネルを変更する(※1)

1 TV→A〜F スイッチを押す





(※1)
- TV操作メニュー表示中、後席リモコンのTVを押すたびに、TV1画面とTV2画面が切り替わります。
- セレクトスイッチの▼を押して、カーソル《または》の出ている方向へ画面をスクロールすると、A〜Fに登録されているチャンネルが切り替わります。

■ チャンネルを登録する

● 手動で登録する（マニュアルプリセット）

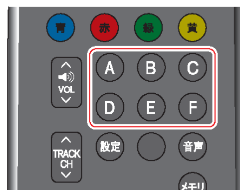
1 TVスイッチを押してエリアを選ぶ



2 チャンネルを選ぶ



3 A〜Fスイッチを長押しする



「ピッ」と音が鳴り、チャンネルが登録されます。

● 自動で登録する（オートプリセット）（※1）

1 TVスイッチを押してエリアを選ぶ

2 メモリスイッチを長押しする



「ピッ」という音が鳴ると、自動登録が開始します。自動登録が終了すると、操作画面が表示されます。



（※1） 電波の強い放送局を順に登録します。
TV1・TV2 に12局ずつ、最大24局まで自動的に登録されます。

後席で映像を見る（DVD/USB）

■ 映像画面の操作

1 DVDまたはUSBスイッチを押す

2 項目を選ぶ



画面上部の項目は、後席リモコンのセレクトスイッチの左右を押して選び、決定を押します。







以下の項目を設定することができます。（※1）

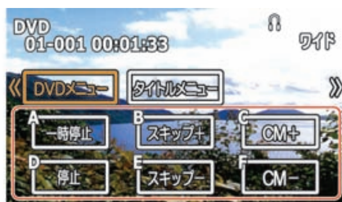
DVDメニュー	DVDソフト固有のメニューが表示されます。詳細については、各ソフトをご覧ください。

タイトルメニュー	ディスクに収められている各タイトルのメニューが表示されます。詳細については、各ソフトをご覧ください。
音声	DVDディスクに収録されている音声を切り替えることができます。
字幕	DVDディスクに収録されている字幕の言語を切り替えることができます。
アングル	カメラアングルが複数収録されているディスクの場合に別のカメラアングルに切り替えることができます。
タイトル選択	タイトルを選ぶことができます。
10キー入力	見たいグループ／トラック、タイトル／チャプターを指定して再生することができます。
Select No.	VIDEO-CD 2.0のメニュー（セレクション） を指定して再生することができます。



(※1) 表示される操作項目は、再生されるメディアやデータによって異なります。

画面下部の項目は、左上のアルファベットに対応した後席リモコンのA～Fを押します。





以下の項目を設定することができます。

一時停止／再生	停止中は再生を開始します。再生中は、一時停止します。もう一度押すと一時停止を解除します。
停止	停止します。
スキップ+	チャプターやトラックを送ります。
スキップ−	チャプターやトラックを戻します。
CM+／CM−	押した回数ごとに前席で設定した間隔でジャンプします。
フォルダ+	ファイルやフォルダを送ります。
フォルダ−	ファイルやフォルダを戻します。

画質を調整する

1 設定スイッチを押す

2 設定したい項目を選ぶ



以下の項目を設定することができます。

画面モード	画面サイズをノーマル／ワイド／シネマ／フルに切り替えます。
ピクチャーモード	ノーマル／ダイナミック／シネマ／ゲームの4モードで設定できます。 明るさ／色合い／色の濃さ／コントラスト／黒レベルを調整します。(※1)
カラーシステム	AUTO/NTSC/PAL/PAL60/PALMに切り替えます。
3次元Y/C	ONにすると画面のにじみやチラつきを低減します。



(※1) 明るさをオートに設定すると、周囲の明るさに応じて画面の明るさが自動的に変化します(オートブライト機能)。

MEMO